

CHEMFIX PURE EPOXY RESIN
Code: FE999938



印刷: 12/02/2015

SECTION 1 : 製品名及び取扱会社

1.1	製品:	CHEMFIX PURE EPOXY RESIN
1.2	会社:	ユニカ株式会社 東京都千代田区岩本町 2-10-6
	意図した用途:	混合樹脂アンカー
1.3	受付窓口:	ユニカ株式会社 Phone: 03-3864-8711 - Fax: 03-3864-7746 Web site: www.unika.co.jp
1.4	緊急連絡先:	03-3864-8711(8:30-12:00/ 13:00-17:30 h.)

SECTION 2 : 危険情報

2.1	物質または混合物の分類: 規制に基づく分類	
	危険クラス	混合物の分類
	物理化学 分類されない	皮膚腐食性 1B:H314 皮膚感作性 1:H317 生殖細胞変異原性 2:H341
	人の健康 	生殖毒性 2:H361 水生環境有害性 2:H411 EUH071
	環境: 	
	Cat.	Cat.1B Cat.1 Cat.2 Cat.2 Cat.2 -
	暴露ルート	皮膚, 目 皮膚 - - 吸入
	対象器官	皮膚, 目 皮膚 - 生殖器系 - 呼吸法
	影響	火傷 アレルギー 遺伝的欠陥 - 腐食
	指令に基づく分類 1999/45/EC~2006/8/EC (DPD): 生殖細胞変異原性.Cat.3:R68 生殖毒性.Cat. 3:R62 C:R34 R43 N:R51-53	
	上記の危険有害性報告書およびリスクフレーズの全文は、第 16 項に記載されている。	
2.2	ラベル要素 	
	危険情報:	
	H341	遺伝性疾患のおそれの疑い。
	H361	生殖能または胎児への悪影響のおそれの疑い。
	H314	重篤な皮膚の薬傷、目の損傷。
	H317	アレルギー性皮膚反応を起こすおそれ。
	H411	長期的影響により水生生物に毒性。
	EUH071	呼吸器への腐食性。
	注意:	
	P280F	保護手袋/保護衣/保護眼鏡/保護面を着用、換気が不十分な場合は、呼吸保護具を着用する。
	P363	汚染された衣服を再使用する場合には洗濯をすること。
	P301+P330+P331-P310	飲み込んだ場合: 口をすすぐこと。無理に吐かせないこと。直ちに医師に連絡すること。
	P303+P361+P353-P352	皮膚(又は髪)に付着した場合: 汚染された衣類をすべて脱ぐこと。多量の水と石鹸で洗うこと。皮膚を流水/シャワーで洗うこと。
	P304+P340	吸入した場合: 空気の新鮮な場所に移し、呼吸しやすい姿勢で休息させること。
	P305+P351+P338	眼に入った場合: 水で数分間注意深く洗うこと。コンタクトレンズを着用していて容易に外れる場合は外し、洗浄を続けること。
	P321	特別な処置が必要である。
	P273-P391-P501a	環境への放出を避けること。漏出物を回収すること。内容物/容器を安全な方法で処分する。
	補足:	
	EUH205	エポキシによりアレルギー反応を起こすおそれ。
	危険成分:	
	エポキシ樹脂	
	4-tert-ブチルフェノール	
	m-フェニレンビス(メチルアミン)	
	2,3-エポキシプロピルネオデカノエート	
2.3	その他の危険: 適用なし、混合物について以下の危険性がある。 その他の物理化学的危険性 可燃性または爆発性の可能性がある混合気体を空気とともに形成することがある。 その他の健康への有害 適用なし。 その他環境影響 PBT/vPvB を含まない。	

CHEMFIX PURE EPOXY RESIN
Code: FE999938



SECTION 3 : 成分情報

3.1 物質:
適用なし。

3.2 混合物:

科学的説明

-

危険成分:



30 < 40 %

エポキシ樹脂 (平均分子量<700)

CAS: 25068-38-6 , EC: 500-033-5

DSD: Xi:R36/38 | R43 | N:R51-53

CLP: Warning: Skin Irrit. 2:H315 | Eye Irrit. 2:H319 | Skin Sens. 1:H317 | Aquatic Chronic 2:H411

IndexNo.603-074-00-8

<ATP29

<CLP00



10 < 15 %

4-tert-ブチルフェノール

CAS: 98-54-4 , EC: 202-679-0

DSD: Repr.Cat.3:R62 | Xi: R38-R41 | N:R51-53

CLP: Danger: Skin Irrit. 2:H315 | Eye Dam. 1:H318 | Repr.2:H361d | Aquatic Chronic 2:H411

IndexNo.604-090-00-8

<CLP00

<Autoclasi ficada



< 8 %

メタキシレンジアミン

CAS: 1477-55-0 , EC: 216-032-5

DSD: Xn:R20/22 | C:R34 | R43 | R52-53

CLP: Danger: Ac ute Tox. (inh.) 3:H331 | Acute Tox. (oral) 4:H302 | Skin Corr. 1B:H314 | Skin Sens. 1:H317 | Aquatic Chronic 3:H412 | EUH071

Autoclassified

<REACH

<REACH



1 < 2 %

2,3-エポキシプロピルネオデカノエート

CAS: 26761-45-5 , EC: 247-979-2

DSD: Muta.Cat.3:R68 | R43 | N:R51-53

CLP: Warning: Skin Sens. 1:H317 | Muta. 2:H341o | Aquatic Chronic 2:H411

REACH: 01-2119431597-33

Autoclassified

<REACH

<REACH



< 1 %

ミネラルスピリット

CAS: 64742-47-8 , EC: 265-149-8

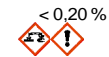
DSD: Xn:R65 | Xi:R38 | N:R51-53

CLP: Danger: Skin Irrit. 2:H315 | STOTSE (narcosis) 3:H336 | Asp. Tox. 1:H304 | Aquatic Chronic 2:H411

IndexNo.649-422-00-2

(Note H) <ATP22

<Autoclasi ficada



< 0,20 %

トリメチルヘキサメチレンジアミン

CAS: 25620-58-0 , EC: 247-134-8

DSD: Xn:R22 | C:R34 | R43 | R52-53

CLP: Danger: Ac ute Tox. (oral) 4:H302 | Skin Corr. 1B:H314 | Skin Sens. 1:H317 | Aquatic Chronic 3:H412

Autoclassified

#製品の分類に影響を与える他の成分や不純物は含まれていない。

安定剤

含まない。

他のセクションへの参照

危険な成分の詳細については、セクション 8、11、12 および 16 を参照。

高懸念物質(SVHC):

List update by ECHA on 19/08/2014

物質 SVHC は、認可の対象となり、(EC) No.の附属書 XIV に含まれる。1907/2006:

含まない。

物質 SVHC は、(E C) no の Regulation の Annex XIV に含まれる。1907/2006:

含まない。

永続的、生体適合性の PBT、または非常に安定したバイオ CCUM の許容可能な VPVB の制限:

PBT / vPvB 基準を満たす物質を含まない。

CHEMFIX PURE EPOXY RESIN
Code: FE999938



SECTION 4 : 事故時の応急処置

4.1 : 応急措置および主症状および効果の説明

4.2



事故の場合または気分が悪い場合は、直ちに医師に相談すること。無意識の人には絶対に口から何かを与えない。ライフガード担当者は、自己保護に注意を払い、暴露の可能性がある場合は推奨される保護具を使用する必要がある。応急措置を行うときは保護手袋を着用すること。

暴露経路	症状および効果、急性および遅延	応急処置の説明
吸入: 	吸入すると、灼熱感、咳、息切れと喉の痛みがある。	患者を汚染された区域から新鮮な空気の中に移す。呼吸が不規則であるか停止している場合は、人工呼吸を行う。意識がない場合は、適切な回復のための場所に移す。医療従事者が到着するまで、患者を温かく安静に保つ。
皮膚: 	皮膚に触れると発赤、火傷、痛みを起こす。	直ちに汚染された衣服を脱ぐ。冷水かぬるま湯を用いて、中性石鹸で洗浄するか、適切なスキנקレンザーを使用する。ソルベントやシンナーを使用しない。皮膚が赤くなったり、発疹が生じた場合は、直ちに医師に連絡すること。
目: 	目との接触は、発赤、痛み、重度のやけどおよび視力低下を引き起こす。	コンタクトレンズを取り外す。十分な清潔できれいな水で少なくとも15分間灌注して目をすすぎ、刺激が減るまで眼瞼を離す。直ちに医師に連絡する。
摂取: 	飲み込むと、胃や腹部の痛みを伴い、唇、口、喉および食道に重度のやけどを引き起こす。	飲み込んだ場合は、直ちに医師の診断を受ける。大量の水を飲む。無理に吐かせないこと。患者を安静に保つ。

4.3 速やかに医師の注意と特別な処置の指示が必要とされる。:
 医師への注意: 症状の管理と患者の症状の管理に治療を指向させる。
 解毒剤と禁忌: 特定の解毒剤についての知見はない。

SECTION 5 : 消火処置

- 5.1 **消火剤:**
 粉末やCO2により消火する。より重大な火災の場合は耐アルコール泡消火剤および水を霧状放射する。
 火災が拡大する可能性があるため、ウォータージェットは使用しない。
- 5.2 **物質または混合物から生じる特別な危険性:**
 燃焼、熱分解の結果として危険な生成物、一酸化炭素、二酸化炭素、窒素酸化物が生成することがある。燃焼または分解生成物への暴露は、健康への危険の可能性がある。
- 5.3 **消火員への助言**
特殊な保護具 耐熱保護衣が必要な場合がある。適切な独立した呼吸装置、手袋、保護眼鏡または顔面マスクおよびブーツを着用すること。
その他の推奨事項 熱、火災の原因になるタンク、水槽または容器を水で冷ます。風向きに注意する。消火剤が排水溝、下水管、水路に入らないようにする。

SECTION 6 : 不測の事故防止処置

- 6.1 **人的予防措置の注意事項、保護具及び緊急時の手順**
 可能な発火源を除去し、必要に応じて換気を行う。喫煙しない。製品樹脂に直接触れない。蒸気を吸入しない。
- 6.2 **環境予防措置:**
 排水路、地表または地下水および土壌の汚染を避ける。製品が湖、河川、汚水を汚染した場合は、地域の規制に従って適切な当局に報告する。
- 6.3 **収納及び洗浄のための方法と材料:**
 不燃性の吸収剤（土、砂、パーミキュライト、ケイソウ土など）で吸い取る。溶剤の使用を避ける。残ったものは密閉した容器に保管すること。
- 6.4 **その他のセクションへの参照:**
 緊急時の連絡先については、セクション1を参照。
 安全な取り扱いについては、セクション7を参照。
 暴露防止および個人保護措置については、セクション8を参照。
 その後の廃棄物処理については、セクション13の推奨事項に従うこと。

CHEMFIX PURE EPOXY RESIN
Code: FE999938



SECTION 7 : 取扱い及び保管

- 7.1 安全な取扱上の注意:
 職場における安全衛生に関する既存の法律を遵守する。
一般的な推奨事項:
 漏れを避けるように注意して取り扱ってください。容器を十分に閉める。
火災および爆発の危険の予防に関する推奨事項:
 炎を上げたり爆発させたりする可能性がある。喫煙しない
- | | | |
|--------------------|---|-------------------------|
| - 引火点 | : | 118. °C |
| - 自然発火温度 | : | 470. °C |
| - 上限/下限の可燃性または爆発限界 | : | 0.9 - 7.8 % Volume 25°C |
- 毒学的リスクの予防のための勧告:
 使用場所では飲食、喫煙をしないこと。取扱い後、石けんと水で手を洗淨すること。暴露管理および措置については、セクション 8 を参照のこと。
環境汚染防止のための勧告:
 環境に対して危険があるため、いかなる漏れも避ける。洗淨水には特に注意を払い、誤ってこぼれた場合は、第 6 章の指示に従うこと。
- 7.2 保管条件:
 小児の手の届かない場所に保管すること。この製品は、熱と電源から隔離して保管すること。保管場所で喫煙をしない。直射日光を避けて、冷暗所に保管し、極端な湿気を避けること。
 使用後は、密閉して垂直に立てる。
- | | | |
|-------------|---|-----------------------|
| <u>倉庫</u> | : | 現在の法律による |
| <u>保管期間</u> | : | 24 ヶ月 |
| <u>保管温度</u> | : | 5 度から 25 度の涼しい場所 (推奨) |
- 混触禁止物質
 強アルカリ性および強酸性の物質、酸化剤から離して保管する。
梱包容器:
 現在の法律による。
- 7.3 特定の最終用途:
 この製品を使用するには、既に記載されているもの以外の特別な事項はない。

CHEMFIK PURE EPOXY RESIN
Code: FE999938



SECTION 8 : 暴露管理/人体保護

8.1 制御パラメータ:
製品に暴露限界のある成分が含まれている場合は、換気やその他の管理措置、呼吸器保護具の使用を判断するために、人員、作業場所を生物学的に監視する必要がある。
化学物質への暴露、化学物質および生物剤への暴露による暴露方法については、EN689、EN14042 および EN482 の基準を参照する必要がある。また、危険物質の測定方法については、国内ガイダンス文書を参照すること。

職業暴露限界値 (TLV)

AGCIH 2012	Year	TLV-TWA		TLV-STELC - Ceiling value.		観察
		ppm	mg/m ³	ppm	mg/m ³	
メタキシレンジアミン	1977	-	-	-	0.10	A3, Vd Internal value
ミネラルスピリット		100.	525.	-	-	Internal value

TLV-限界値, TWA 時間加重平均-, STEL - 短期暴露限界 Vd - 皮膚
A3 - 動物の発癌性.

皮膚(Vd):

粘膜や眼を含む皮膚経路による吸収を防ぐための対策を講じる。

生物学的限界:

確立されていない

受動的影響なしレベル (DNEL) :

導出された無作用レベル (DNEL) は、特定のガイダンスに従って毒性データから導かれ、安全であると考えられる暴露のレベルである。

DNEL 値は、同じ化学物質の職業暴露限界 (OEL) と異なる場合がある。

<u>派生した無効果レベル、労働者:</u> -急性および慢性の全身作用 2,3-エポキシプロピルネオデカノエート	<u>DNEL 吸入</u> mg/m ³		<u>DNEL 皮膚</u> mg/kg bw/d		<u>DNEL 口頭</u> mg/kg bw/d	
		- (a)	1.97 (c)	- (a)	1.40 (c)	- (a)
<u>派生した無効果レベル、労働者</u> -局所効果、急性および慢性: 2,3-エポキシプロピルネオデカノエート	<u>DNEL 吸入</u> mg/m ³		<u>DNEL 皮膚</u> mg/cm ²		<u>DNEL 目</u> mg/cm ²	
		- (a)	- (c)	- (a)	- (c)	- (a)

派生した無効果レベル、一般人:

適用なし

(a)-急性の短期曝露, (c)-慢性的、長期または反復曝露.

(-)- DNEL 適用なし

CHEMFIX PURE EPOXY RESIN
Code: FE999938



予測される無影響濃度 (PNEC) :

予測される無影響濃度、水生生物: - 淡水、海水、断続的な放出 2,3-エポキシプロピルネオデカノエート	PNEC 淡水 mg/l 0.00120	PNEC 海水 mg/l 0.000120	PNEC 断続放水 mg/l 0.0120
- 新鮮な水及び海洋水の雨水処理プラント (STP) および沈殿物: 2,3-エポキシプロピルネオデカノエート	PNEC STP mg/l 50.0	PNEC 沈殿物 mg/kg dry weight a/r	PNEC 沈殿物 mg/kg dry weight a/r
予測される無影響濃度、陸生生物 : - 空気、土、人の影響: 2,3-エポキシプロピルネオデカノエート	PNEC 空気 mg/m ³ s/r	PNEC 土 mg/kg dry weight a/r	PNEC 口頭 mg/kg bw/d n/b

8.2

s/r - PNEC 無し
a/r - PNEC 無し
n/b - PNEC 無し
暴露管理:

技術的措置:



適切な換気を行う。

呼吸器系の保護: 蒸気の吸入を避ける。

顔と目の保護: 作業領域の近くに清潔な水を配置する。

手と肌の保護: 作業領域の近くに清潔な水を配置する。防護クリームは、皮膚の露出部分を保護できるが、一旦暴露した際は適用しないこと。

職業暴露管理: 指令 89/686/EEC-96/58/EC:

作業場での予防と安全に関する一般的な措置として、基本的な個人用保護具 (PPE) の使用を推奨する。EC マーク。個人用保護具 (保管、使用、清掃、保守、PPE の種類と特性、保護クラス、マーキング、カテゴリ、C EN 規格など) の詳細については、情報パンフレット PPE を参照。

マスク:



沸点が 65°C 以上の有機化合物のガスおよび蒸気用の A 型フィルターマスク (茶色) (EN14387)。クラス 1: 低容量 1000 ppm, クラス 2: 中容量 5000 ppm, クラス 3: 高容量 10000 ppm。適切な保護レベルを得るためには、フィルターマスク製造者によって供給された仕様に従って、存在する汚染物質の種類および濃度に応じてフィルタークラスを選択しなければならない。高濃度の蒸気が存在する場合は、独立した呼吸装置を使用する。

保護めがね:



適切な側面保護 (EN166) を備えた耐薬品安全ゴーグル。製造元の指示に従って、毎日清潔にし、定期的に消毒する。

保護面:

防水スプレー (EN166) に対するフェイスシールド、液体の漏出、拡散または霧化の危険性がある場合に推奨される。

手袋:



ネオプレンゴム手袋 (EN374)。選択した手袋素材の破過時間は、使用されている使用期間に従うべきです。それが反復または長期の接触であり得る場合、保護レベルが 5 以上の手袋を使用することを推奨 240 分。短期接触のみが必要な場合は、保護レベルが 2 以上で、破過時間が 30 分を超える手袋を使用することを推奨。耐性保護手袋の使用期間は、基準 EN374 より明らかに低い (例えば、温度) 事があります。手袋は指示書にそって使用し製品と皮膚との接触を避けるために手袋を適切に外す。(グローブの外面に触れることなく)。破損が認められた場合は、直ちに手袋を取り替える。

靴:

なし

エプロン:

なし

衣類:



腐食性の製品に耐える服を着用する必要がある。

熱的危険性:

適用なし。

環境保護対策:

環境への漏出を避ける。大気中への放出を避ける。

土壌への漏出: 土壌の汚染を防ぐ。

水への漏出: 水生生物に有毒。水生環境に長期的な悪影響を及ぼすことがある。下水道、または水路に避難しないこと

大気への排出: 揮発性のために、取り扱い中にイオンを大気に放出し、物質を使用する。大気中への放出を避ける。

VOC (工業設備): この製品を工業施設で使用する場合、特定の活動および設備で有機溶剤を使用することによる揮発性化合物の排出の制限について、指令 1999/13 / EC に該当するか確認する必要がある。重量%、VOC : 4.5% (炭素換算)、分子量 (平均) : 891.6、C 原子数 (平均)。

CHEMFIK PURE EPOXY RESIN
Code: FE999938



SECTION 9 : 物理、化学特性

9.1 基本的な物理的及び化学的特性に関する情報:

外観

- 物理的状況 : ペースト状.
- 色 : グレイ.
- 匂い : 特徴のある匂い.
- 匂い値 : なし.

pH-値

- pH : なし
- 状態変化 : なし.

- 融点 : なし.
- 初期沸点 : 238. °C at 760 mmHg

密度

- 蒸気密度 : 6.28 at 20°C 1 atm. 相対的空気
- 相対密度 : 1.6 at 20/4°C 相対的水

安定性

- 分解温度 : > 200. °C

粘度

- 動的粘度 : 50000. cps 20°C Brookfield
- 重粘度 : 10000. mm2/s at 40°C

揮発度

- 蒸発速度 : なし
- 蒸気圧 : なし
- 溶解度 : なし
- 油脂の溶解性 : なし

可燃性

- 引火点 : 118. °C
- 上限/下限可燃性または爆発限界 : 0.9 - 7.8 % Volume 25°C
- 自然発火温度 : 470. °C

爆発性

蒸気は空気との爆発性混合物を形成することがあり、発火源の存在下で火災を起こしたり、爆発する可能性があります。

9.2 その他の情報:

- 固体 : 99. % W eight
- VOC (supply) : 1.0 % W eight
- VOC (supply) : 15.9 g/l

値は必ずしも製品の仕様と一致するとは限らない。安全性および環境に関連する物理的および化学的特性に関する追加情報については、セクション7および12を参照すること。

SECTION 10 : 安定度と反応度

10.1 反応性:

- 金属に対する腐食性: なし。
- 自然発火性: 自然発火性なし。

10.2 化学性安定度:

推奨される保管および取り扱い条件下で安定。

10.3 危険な反応の危険性:

酸化剤、酸、アルカリ、アミンとの危険な反応。

10.4 避けるべき条件:

- 熱: 熱源から遠ざける。
- 光: 直射日光を避ける。
- 空気: 適合なし。
- 湿度: 硬化速度に影響を及ぼす可能性があり、その特性も同様である。
- 圧力: 適合なし。
- 衝撃: 適合なし。

10.5 相関性の無い材料:

強アルカリ性および強酸性の物質から、酸化剤から離して保管する。

10.6 危険有害な分解生成物:

熱分解の結果、有害な生成物、窒素酸化物が生成することがあり。

CHEMFIK PURE EPOXY RESIN
Code: FE999938



SECTION 11 : 毒性情報

調製物に関する実験的毒性学的データは入手できない。これらの混合物の毒性学的分類は、Regulation (EC) No. 1272/2008~605/2014 (CLP) の従来の計算方法を用いて行われている。

11.1 毒物学的作用に関する情報:

急性毒性

投与量および致死濃度

個々の成分:

エポキシ樹脂 (平均分子量<700)
4-tert-ブチルフェノール
メタキシレンジアミン
2,3-エポキシプロピルネオデカノエート
ミネラルスピリット
トリメチルヘキサメチレンジアミン

DL50 (OECD 401)

mg/kg oral

11 400. Rat
2951. Rat
930. Rat
9600. Rat
> 5000. Rat
910. Rat

DL50 (OECD 402)

mg/kg cutaneous

> 2000. Rabbit
2288. Rabbit
> 2000. Rabbit
3800. Rabbit
3160. Rabbit

CL50 (OECD 403)

mg/m 3.4h inhalation

> 5600. Rat
> 2400. Rat
> 250. Rat
> 19000. Rat

悪影響レベルなし

無し

低い副作用レベル

なし

直射日光の下での暴露経路: 急性毒性:

暴露経路	急性毒性	Cat.	主な効果、急性または遅延
吸引: 分類なし	ETA : 9466. mg/m3	-	吸入して急性毒性のある製品に分類されない。
皮膚: 分類なし	ETA > 2000 mg/kg	-	皮膚に接触して急性毒性を示す製品に分類されない。
目: 分類なし	Not available	-	目の接触 (データの欠如) により急性毒性を有する製品に分類されない。
摂取: 分類なし	ETA > 5000 mg/kg	-	飲み込みしても急性毒性のある製品に分類されない。

腐食/刺激/感受性:

危険クラス	対象器官	Cat.	主な効果 急性または遅延
呼吸器腐食性/刺激性 	呼吸法 	-	腐食性: 気道に腐食性である。
皮膚腐食性/刺激性 	皮膚 	Cat.1B	腐食性: 重度の皮膚の火傷を引き起こす。
深刻な眼の損傷/刺激 	目 	Cat.1	損傷: 眼に重大な損傷を引き起こす。
呼吸器感受性 なし	-	-	吸入して感作する製品に分類されない。
皮膚感受性 	皮膚 	Cat.1	感受性: アレルギー性皮膚反応を起こすことがある。

吸引危険性:

危険クラス	対象器官	Cat.	主な効果 急性または遅延
吸引危険性 分類なし	-	-	なし

特定標的臓器毒性 (STOT): 単回暴露 (SE) および/または反復暴露 (RE)

対象器官に危険な製品として分類されていない。

CMRの影響

発癌性: 発癌性物質とはみなされない。

遺伝毒性:

この調製物は、生殖細胞変異原性であり得る以下の成分を含む: 2,3-エポキシプロピルネオデカノエート (cat.2)。

再生のための毒性:

この調製物は、ヒトの生殖に有毒でありうる以下の成分を含む: 4-tert-ブチルフェノール (cat.2)。

授乳中の影響: 授乳中の子供には危険な製品に分類されない。

CHEMFIK PURE EPOXY RESIN
Code: FE999938



長期および短期暴露による慢性的な影響:

暴露経路: 適用なし。

短期曝露: 飲み込んだり直接接触すると、消化管に皮膚や目に火傷を起こす。微粒子の霧は、皮膚および呼吸器に刺激がある。この製品は皮膚感作物質である可能性がある。皮膚刺激性でもあり、繰り返し接触すると刺激が増す可能性がある。

長期または反復曝露: 適用なし。

相互影響効果

適用なし

メタボリックシンドローム、代謝分布に関する情報:

皮膚吸収

真皮吸収が非常に高くなる以下の物質を含む: メタキシレンジアミン。

基本的な毒物状態: 適用なし

追加情報

- 飲み込んだり直接接触した場合、消化管に皮膚や目に火傷を起こす。皮膚および呼吸器に刺激がある。
- 中程度から重度の目、粘膜、皮膚を刺激するエポキシベースの反応性希釈剤を含む。繰り返される皮膚接触は、刺激および過敏症を引き起こすことあり。エポキシ基反応性希釈剤は場合によっては動物において一過性の神経毒性効果を引き起こすことがあり。しかし、皮膚および吸入による摂取は、動物においてそのような影響を引き起こさなかった。長期間高濃度に暴露すると、肝や腎臓などの標的臓器に悪影響を与えることがあり。

SECTION 12: 生態環境情報

実験的な生態毒性データは入手できない、混合物の生態毒性分類は、Regulation (EC) No. 1272/2008~605/2014 (CLP) の従来の計算方法を用いて行われている。

12.1	<p><u>毒性:</u></p> <p>水生環境における急性毒性</p> <p>個々の成分:</p> <p>エポキシ樹脂 (平均分子量<700)</p> <p>4-tert-ブチルフェノール</p> <p>メタキシレンジアミン</p> <p>2,3-エポキシプロピルネオデカノエート</p> <p>ミネラルスピリット</p>	<p><u>CL50</u> (OECD 203)</p> <p>mg/l.96hours</p> <p>1.5 Fishes</p> <p>< 1. Fishes</p> <p>88. Fishes</p> <p>5.0 Fishes</p> <p>45. Fishes</p>	<p><u>CE50</u> (OECD 202)</p> <p>mg/l.48hours</p> <p>1.7 Daphnia</p> <p>4.8 Daphnia</p> <p>16. Daphnia</p> <p>4.8 Daphnia</p> <p>1.4 Daphnia</p>	<p><u>CE50</u> (OECD 201)</p> <p>mg/l.72hours</p> <p>9.4 Algae</p> <p>2.4 Algae</p> <p>12. Algae</p> <p>3.5 Algae</p> <p>8.3 Algae</p>
	<p>観察された効果濃度はない</p> <p>エポキシ樹脂 (平均分子量<700)</p>	<p><u>NOEC</u> (OECD 210)</p> <p>mg/l.28days</p>	<p><u>NOEC</u> (OECD 211)</p> <p>mg/l.21days</p> <p>0.30 Daphnia</p>	
	<p>最も低い観察された効果濃度</p> <p>適用なし</p>			
12.2	<p><u>残留性と分解性:</u></p> <p>適用なし。</p> <p>好気性生物分解</p> <p>個々の成分:</p> <p>エポキシ樹脂 (平均分子量<700)</p> <p>4-tert-ブチルフェノール</p> <p>メタキシレンジアミン</p> <p>2,3-エポキシプロピルネオデカノエート</p> <p>ミネラルスピリット</p>	<p><u>DQO</u></p> <p>mgO2/g</p> <p>3020.</p>	<p><u>%DBO5/DQO</u></p> <p>5 dias 14 dias 28 dias</p> <p>~ 42.</p>	<p><u>Biodegradability</u></p> <p>Not easy</p> <p>Not easy</p> <p>Not easy</p> <p>Not easy</p> <p>Easy</p> <p>Not available</p>
12.3	<p><u>生物濃縮の可能性</u></p> <p>適用なし。</p> <p>生物濃縮</p> <p>個々の成分:</p> <p>エポキシ樹脂 (平均分子量<700)</p> <p>4-tert-ブチルフェノール</p> <p>メタキシレンジアミン</p> <p>2,3-エポキシプロピルネオデカノエート</p> <p>ミネラルスピリット</p>	<p><u>logPow</u></p> <p>3.24</p> <p>3.31</p> <p>4.40</p> <p>3.40</p>	<p><u>BCF</u></p> <p>L/kg</p> <p>31. (calculated)</p> <p>71. (calculated)</p> <p>134. (calculated)</p> <p>130. (calculated)</p>	<p><u>Potential</u></p> <p>Low</p> <p>Low</p> <p>No bioaccumulable</p> <p>High</p> <p>Unlikely, low</p> <p>Not available</p>
12.4	<p><u>土壌の移動性</u></p> <p>適用なし。</p>			
12.5	<p><u>PBT 及び VPVB 評価の結果</u></p> <p>PBT / VPVB 基準を満たす物質は含まれない。</p>	<p>規制 (EC) の附属書 XIII. 1907/2006:</p>		
12.6	<p><u>その他の悪影響</u></p> <p>オゾン層破壊の可能性: データなし。</p> <p>光化学オゾン生成の可能性: データなし。</p> <p>地球温暖化の可能性: 火災または焼却の場合、CO2 を解放する。</p> <p>内分泌攪乱の可能性: 入手不可。</p>			

CHEMFIX PURE EPOXY RESIN
Code: FE999938



SECTION 13 : 廃棄に対する配慮

13.1

廃棄物処理法: 指令 2008/98 / EC :

可能な限り廃棄物の発生を防ぐ必要な措置を講じること。再評価またはリサイクルの可能な方法を分析する。排水溝に排出したり、公認の廃棄物収集地点に廃棄をしない。本物質およびその容器は、危険物コンテナや特別な廃棄物収集場所に処分する。現行の国内および国の規制に従って取り扱い、処分する。暴露管理および個人保護対策については、セクション 8 を参照すること。

空の容器の処分: 指令 94/62 / EC ~ 2005/20 / EC、決定 2000/532 / EC :

空の容器や梱包材は、現在の国内および国の規制に従って処分すること。有害廃棄物としての梱包の分類は、残留物を空にして、2000/532 / EC の第 15 章 01 に従って、適切な最終目的地へ転送する。汚染された容器や梱包材を使用する場合は、同じ措置を行うこと。

製品を中和または破棄するための手順:

化学廃棄物の特別施設での焼却を行うが、現地の規制に準拠する。

CHEMFIX PURE EPOXY RESIN
Code: FE999938



SECTION 14 : 輸送情報

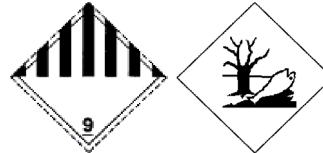
14.1 UN 番号: 3077

14.2 UN 出荷名:
環境に有害な物質、固体、N.O. S (エポキシ樹脂 (平均分子量<700)、混合物を含む)

14.3 輸送危険性クラス:

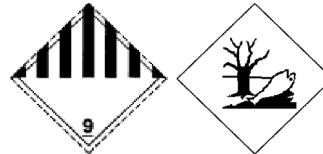
14.4 道路による輸送 (ADR 2013) と鉄道輸送 (RID 2013) :

- クラス: 9
- 梱包グループ: III
- 分類コード: M7
- トンネル規制コード: (E)
- 輸送カテゴリ: 3, max.ADR 1.1.3.6. 1000kg
- 限定数量: 5 kg (see total exemptions ADR 3.4)
- 輸送文書: 委託紙
- 書面による指示: ADR 5.4.3.4



海上輸送 (IMDG 36-12) :

- クラス: 9
- 梱包グループ: III
- 緊急用シート (EmS): F-A,S-F
- 応急処置ガイド (MFAG): -
- 海洋汚染物質: Yes.
- 輸送文書: 船荷証券



航空輸送 (ICAO / IATA 2013) :

- クラス: 9
- 梱包グループ: III
- 輸送文書: 航空貨物証券



14.5 環境有害性:
環境に有害な分類。

14.6 ユーザーの為の特別な予防措置:
製品を輸送時の、事故や流出の際の適切な処置を予め確認すること。製品は垂直に立て密閉された容器で常に輸送すること。

14.7 MARPOL 73/78 の付属書 II および IBC コードに従う輸送値:
適用外。

SECTION 15 : 法規関連情報

15.1 EU の安全性、環境および環境に関する規制/法律上の特記事項:
この製品に適用される規制は、この物質安全データシートである。

製造、販売、使用に関する制限: 1.2 項を参照。

重大事故に関するリスクの管理 (Seveso III) : 7.2 項を参照。

危険の警告: 該当しない (専門または産業用製品)。

子供の安全保護: 該当しない (専門または産業用製品)。

その他の規制:

適用なし。

15.2 化学物質安全性評価:
適用外。(混合物)

CHEMFIX PURE EPOXY RESIN
Code: FE999938



SECTION 16 : 他の情報

16.1

第 2 および/または第 3 項に記載された P フレーズおよび注釈のテキスト

規制 (EC) No. 1272/2008~790/2009 (CLP)、附属書 II に基づくハザード・ステートメント

H302 飲み込むと有害。 H304 飲み込んで気道に侵入すると生命に危険のおそれ。 H314 重度の皮膚の薬傷・眼の損傷。 H315 皮膚刺激。 H317 アレルギー性皮膚反応を起こすおそれ。 H318 重篤な眼の損傷。 H319 強い眼刺激。 H331 吸入すると有毒。 H336 眠気やめまいのおそれ。 H411 長期的影響により水生生物に毒性。 H412 長期的影響により水生生物に有害。 EUH071 気道に腐食性。 H361d 生殖能または胎児への悪影響のおそれ。 H341o 遺伝性疾患のおそれの疑い。

Directive 67/548 / EEC~2001/59 / EC (DSD) に基づく R フレーズ、附属書 I :

R22 飲み込んだ場合は有害。 R34 火傷を引き起こす。 R38 皮膚に刺激性がある。 R41 目に重大な損傷を与える危険性がある。 R43 皮膚接触による感作を引き起こす可能性がある。 R62 生殖機能を害する可能性がある。 R65 有害性 : 肺炎を引き起こす可能性があり。 R68 不可逆的影響リスクの可能性あり。 R20 / 22 吸入したり飲み込んだりすると有害です。 R36 / 38 眼と皮膚を刺激する。 R51 / 53 水生生物に有毒であり、水生環境に長期的な悪影響を及ぼすことがある。 R52 / 53 水生生物に有害な場合があり。水生環境における長期的な悪影響。

特定物質に関する分類および表示に関する注意事項 :

注 H : この物質について示されている分類およびラベルは、危険性のカテゴリー (表示されている危険性のカテゴリーと組み合わせで) で示される危険な特性に適用する。

職場での適切なトレーニングに関するアドバイス :

この製品を扱うすべてのスタッフが、安全データシートの理解と解釈や製品のラベル付けを行うために、リスクと予防の基本的な訓練を行うことを推奨する。

主な文献、データソース :

- 欧州化学物質庁 : ECHA, <http://echa.europa.eu/>
- 欧州連合法アクセス, <http://eur-lex.europa.eu/>
- 欧州化学物質局 : 既存化学物質, <http://esis.jrc.ec.europa.eu/>
- ・ 限界制限値, (AGCIH, 2011).
- ・ 道路による危険物の国際輸送に関する欧州の合意(ADR 2013).
- ・ 改正した国際海上危険物コード IMDG 36-12 (IMO, 2012).

略語と頭文字 :

この物質安全性データシートで使用することができる略語および頭字語のリスト (必ずしも使用する必要はない)

- # REACH: 化学物質の登録、評価、許可および制限に関する規制
- # DSD: 危険物指令
- # DPD: 危険な準備指令
- # GHS: 国際連合の化学物質の分類と表示の世界調和システム
- # CLP: 物質及び化学物質の分類、表示及び包装に関する欧州規則
- # EINECS: 既存の商業化学物質の欧州目録
- # ELINCS: 通知された化学物質の欧州リスト
- # CAS: 化学抄録サービス (アメリカ化学協会)
- # UVCB: 不明または可変組成の物質、複雑な反応生成物または生物学的物質)
- # SVHC: 非常に懸念される物質
- # PBT: 持続性、生物蓄積性および有毒性物質
- # vPvB: 非常に持続性の高い生物蓄積性物質
- # VOC: 揮発性有機化合物
- # DNEL: 派生無効果レベル (REACH)
- # PNEC: 予測される無影響濃度 (REACH)
- # LD50: 致死量 50%
- # LC50: 致死濃度 50%
- # UN: 国連機関
- # ADR: 道路による危険物の国際輸送に関する欧州合意
- # RID: 鉄道による危険物の国際輸送に関する規則
- # IMDG: 危険物の国際海上コード
- # IATA: 国際航空運送協会
- # ICAO: 国際民間航空機関

材料安全データシートの規則 :

Regulation (EC) No. 1907/2006 (REACH) の 31 条および Regulation (EU) No. 453/2010 の附属書 I に従った物質安全性データシート。

史 :

バージョン : 暫定

この材料安全データシートの情報は、ユーザーの作業条件が私たちの知識と管理の範囲を超えているため、現状の知識と現在の UE および国内法に基づいています。製品は、書面による取扱い説明書を最初に入手することなく、指定以外の目的で使用することはできません。地方の規則や法律に定められた要求を満たすために必要なすべての措置を講じることは、常にユーザーの責任です。この材料安全性データシートに記載されている情報は、製品の安全性要求事項の記述であり、製品の特性を保証するものではありません。